

自然の中で子どももの学
ぶ意欲を育てる

子ども農山漁村プロジェクトとは、農山漁村地域での民泊や自然体験を通して、学ぶ意欲や自立心、規範意識などを育むことを目的に総務省、文部科学省、農林水産省が連携して取り組んでいる事業です。

2月26日、町民センターで同事業推進セミナーが開催され、道内の農山漁村関係自治体やNPO団体などから64名が参加しました。実際に事業に取り組む団体の事例紹介や参加者との意見交換会では、事業の体制などに関する質問が多くなされました。



北海道産業貢献賞（土地改良事業功労者）を受賞

大久保五十六氏（追分旭）は、昭和63年旧追分町土地改良区理事に就任して以来、平成23年6月までの永きにわたり、土地改良区の健全な運営に尽力。平成19年には、近隣土地改良区との合併を実現し、合併後は、施設の維持管理や賦課金の平準化を実施するとともに区の安定経営に努めるなど、地域農業の振興に多大な貢献をしたことを評価されての受賞となりました。



追分公民館ロビーコンサート



フモンケ雪まつり



せいぞろいコンサート